

研究課題名	食道癌術後早期の合併症発症に術中低体温が与える影響の検討
研究の意義・目的	手術中の低体温は食道癌術後早期の合併症の発症に影響する可能性があります。この研究では、食道癌手術を受けた方の手術中、手術後の記録を調べ、手術中の体温と手術後に起こる合併症の関連性を解析します。この研究は、食道癌手術後の合併症を起こりにくくする、よりよい手術中の体温管理方法を決定するために意義のあるものです。
研究を行う期間	公開データベース（大学病院医療情報ネットワークセンターUMIN）における公表日～ 2024年3月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2015年1月～2021年4月に大阪市立大学医学部附属病院で、食道癌の切除術を受けるために入院された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、身長、体重、手術中の記録（手術中の体温、手術時間、麻酔時間、麻酔方法、術式、使用薬剤）、手術後1か月までの合併症の記録（重症不整脈、喀痰排泄不十分によるミニトラック留置、縫合不全、膿胸、創部感染、気胸、肺炎、カテーテル関連感染、胃管壊死、再挿管を要する呼吸不全、再手術が必要な出血）】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院麻酔科のみで行い、他の機関に情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院麻酔科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 麻酔科学 研究責任者 山崎広之
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 麻酔科学 （担当者氏名）山崎 広之 電話番号：(06) 6645-2186 メールアドレス：joudannz@yahoo.co.jp